

2023年3月期決算概要（補足資料）

2023年5月12日

サクサ ホールディングス株式会社



■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績予想、将来予想については、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合がありますのでご承知おきください。

■ 本資料における数値の表示方法

本資料に記載されている各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。また、増減については、億円単位の数値を元に計算しています。

1

2023年3月期 連結業績概要

1-1 連結損益計算書

2023年3月期
連結業績概要

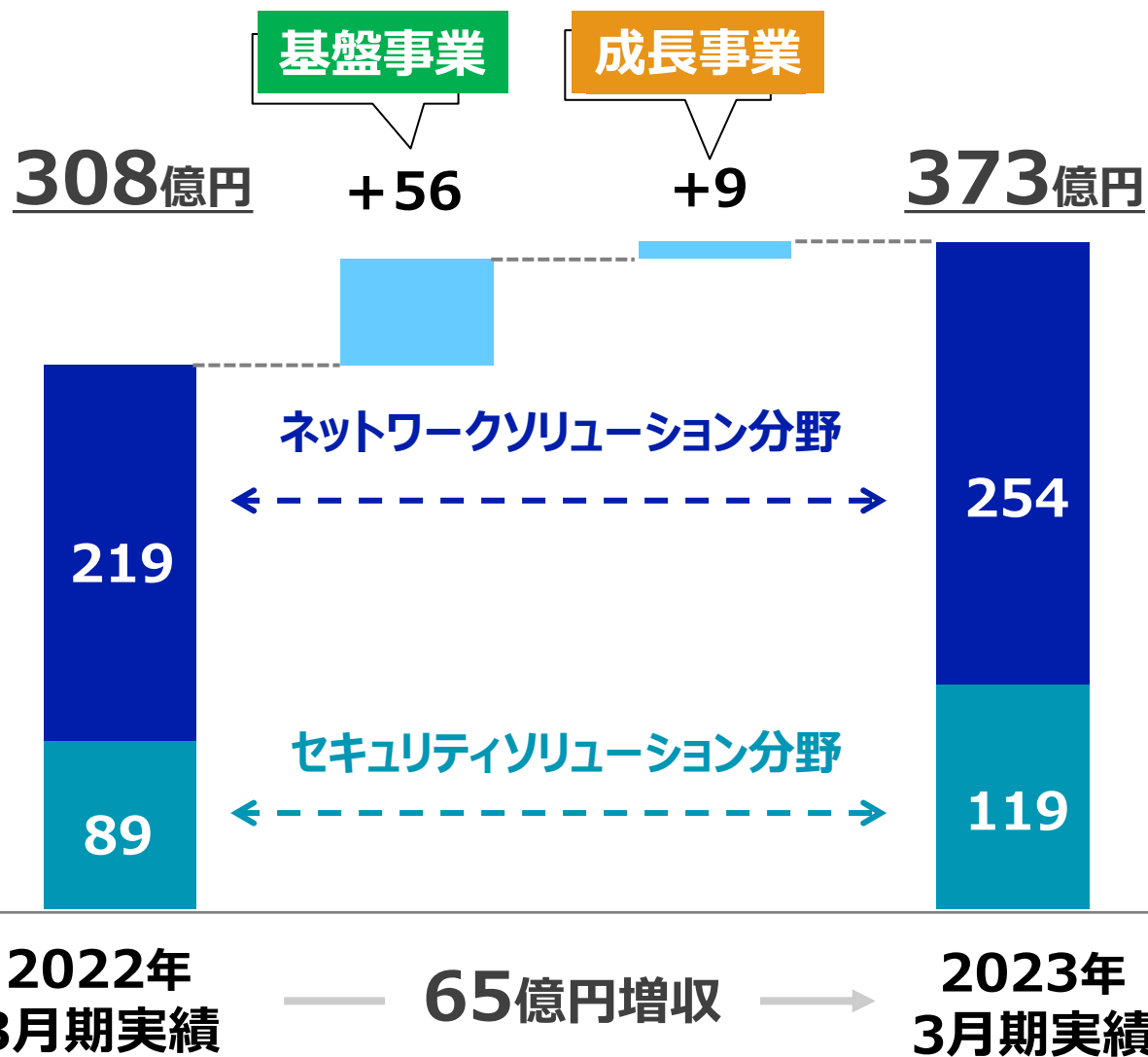
(単位：億円)

	2022年3月期 実績(A)	2023年3月期 実績(B)	増減	
			(B - A)	比率
キーテレホンシステム	104	135	+31	+30%
ネットワーク機器他	115	119	+4	+3%
ネットワークソリューション分野	219	254	+35	+16%
セキュリティシステム	55	79	+24	+44%
部品他	34	40	+6	+18%
セキュリティソリューション分野	89	119	+30	+34%
連結売上高	308	373	+65	+21%
連結営業利益	0	24	+24	-
連結経常利益	4	24	+20	+500%
親会社株主に帰属する当期純利益	11	5	△6	△55%
1株当たり当期純利益	194.74円	90.67円	△104.07円	△53%
ROE	4.9%	2.2%	△2.7%	△55%
配当	30円	35円	+5円	+17%

1-2 連結売上高の主な増減内訳

2023年3月期
連結業績概要

(単位：億円)



	2022年3月期実績(A)	2023年3月期実績(B)	増減(B-A)
基盤事業	125	150	+25
	87	118	+31
	212	268	+56
成長事業	94	104	+10
	1	1	△0
	96	105	+9

基盤事業 : ボタン電話装置、公衆電話、防犯設備機器、アミューズメント、EMS、その他

成長事業 : ビジュアルソリューション、ITビジネス、SIビジネス

1-3 連結売上高の事業別増減内訳

2023年3月期
連結業績概要

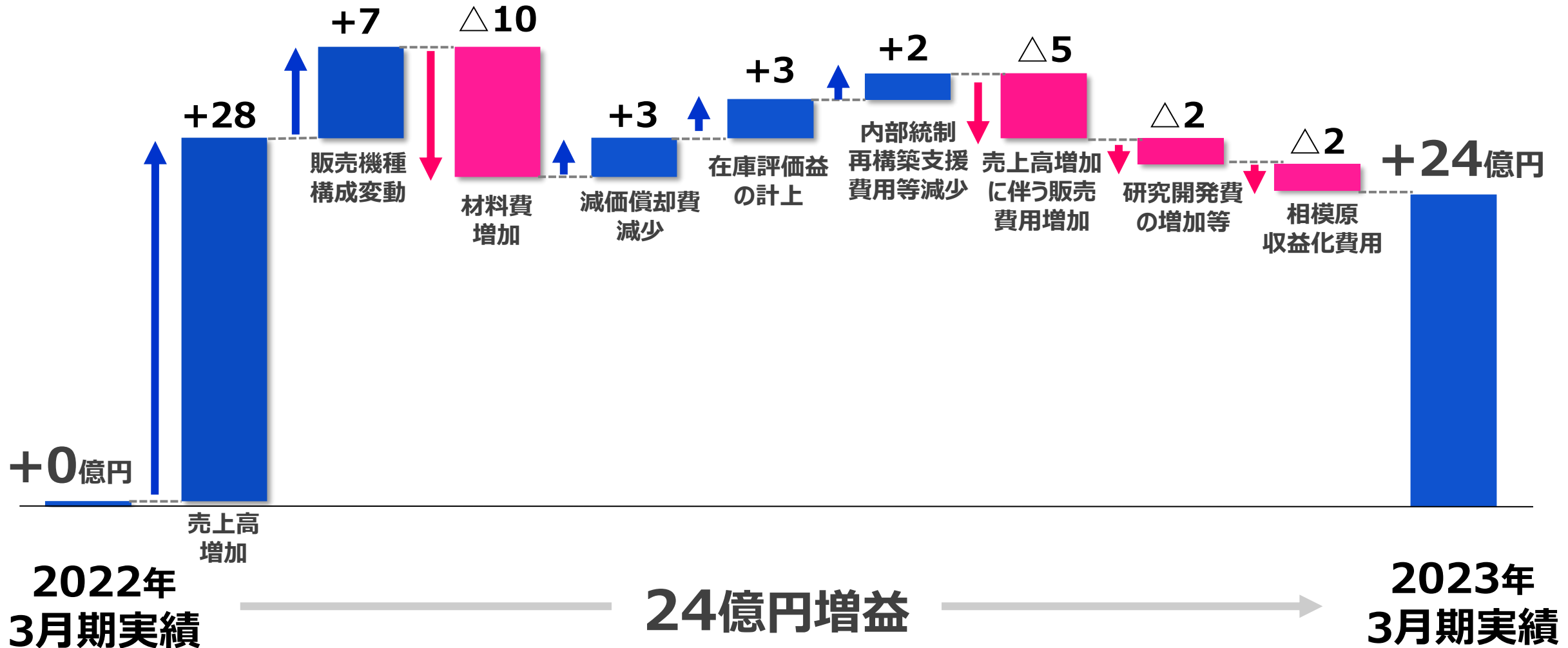
(単位：億円)

区分	2022年3月期 実績(A)	2023年 3月期実績(B)	増減 (B-A)	
基盤事業	ボタン電話装置	106	136	+30
	公衆電話	11	8	△3
	防犯設備機器	34	31	△3
	アミューズメント	30	61	+31
	EMS	26	27	+1
	その他	6	4	△2
	計	212	268	+56
成長事業	ビジュアルソリューション	13	15	+2
	ITビジネス	49	61	+12
	SIビジネス	33	29	△4
	計	96	105	+9
合計	308	373	+65	

1-4 連結営業利益の主な増減内訳

2023年3月期
連結業績概要

(単位：億円)



1-5 連結貸借対照表

2023年3月期
連結業績概要

(単位：億円)

資産の部	2022年3月期 期末(A)	2023年3月期 期末(B)	増減 (B - A)
流動資産	223	269	+46
固定資産他	145	149	+4
資産合計	368	418	+50

資産の部 サマリー

流動資産	【売上債権】	+18億円	売上増による増加	
	【棚卸資産】	+17億円	資材・部品の調達難に伴う生産活動の遅れおよび 調達価格の高騰による増加	
	【現金及び預金】	+11億円	仕入債務、借入金増加による増加	
固定資産他	【投資有価証券】	+11億円	時価評価による増加	
	【有形固定資産】	△5億円	栃木地区不動産流動化による減少 (△4)、 償却による減少 (△1)	

1-5 連結貸借対照表

2023年3月期
連結業績概要

(単位：億円)

負債・純資産の部	2022年3月期 期末(A)	2023年3月期 期末(B)	増減 (B - A)
流動負債	91	137	+46
固定負債	42	33	△9
負債合計	133	170	+37
純資産合計	235	248	+13
負債・純資産合計	368	418	+50
自己資本比率	63.8%	59.4%	△4.4%

負債の部 サマリー

- 【仕入債務】 +13億円 資材・部品の調達難に伴う生産活動の遅れおよび調達価格の高騰による増加
- 【資産除去債務】 +9億円 相模原 建物解体、土壌汚染対策費用
- 【借入金】 +3億円 資金調達による増加（借入+16億円、返済△13億円）

1-6 連結キャッシュ・フロー計算書

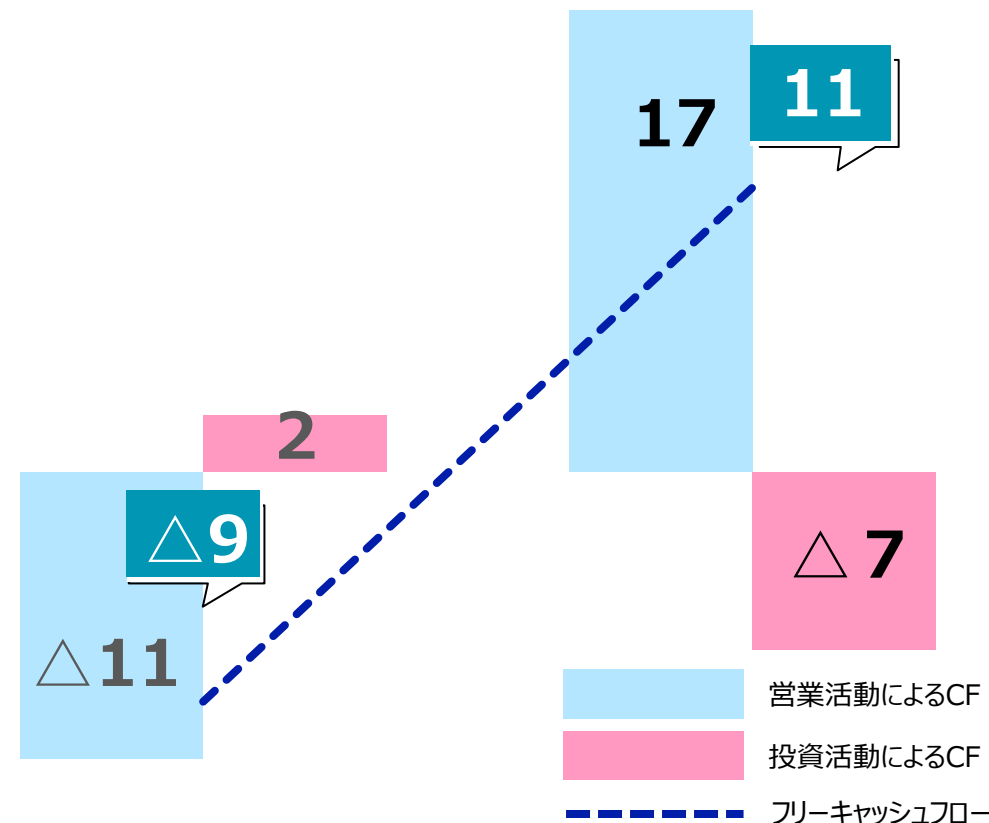
2023年3月期
連結業績概要

(単位：億円)

	2022年3月期	2023年3月期
営業活動によるCF	△11	17
投資活動によるCF	2	△7
フリーキャッシュフロー	△9	11
財務活動によるCF	0	1
現金及び現金同等物の 期首残高	78	70
現金及び現金同等物の 期末残高	70	81

2022年3月期

2023年3月期



2023年3月期 サマリー

営業活動によるCF：仕入債務の増加による収入（12）、減損損失の計上による収入（17）、
売上債権の増加による支出（△18）

投資活動によるCF：資産除去債務の履行による支出（△2）、有形・無形固定資産の取得による支出（△6）

2

2024年3月期 連結業績予想

2-1 連結損益計算書

2024年3月期
連結業績予想

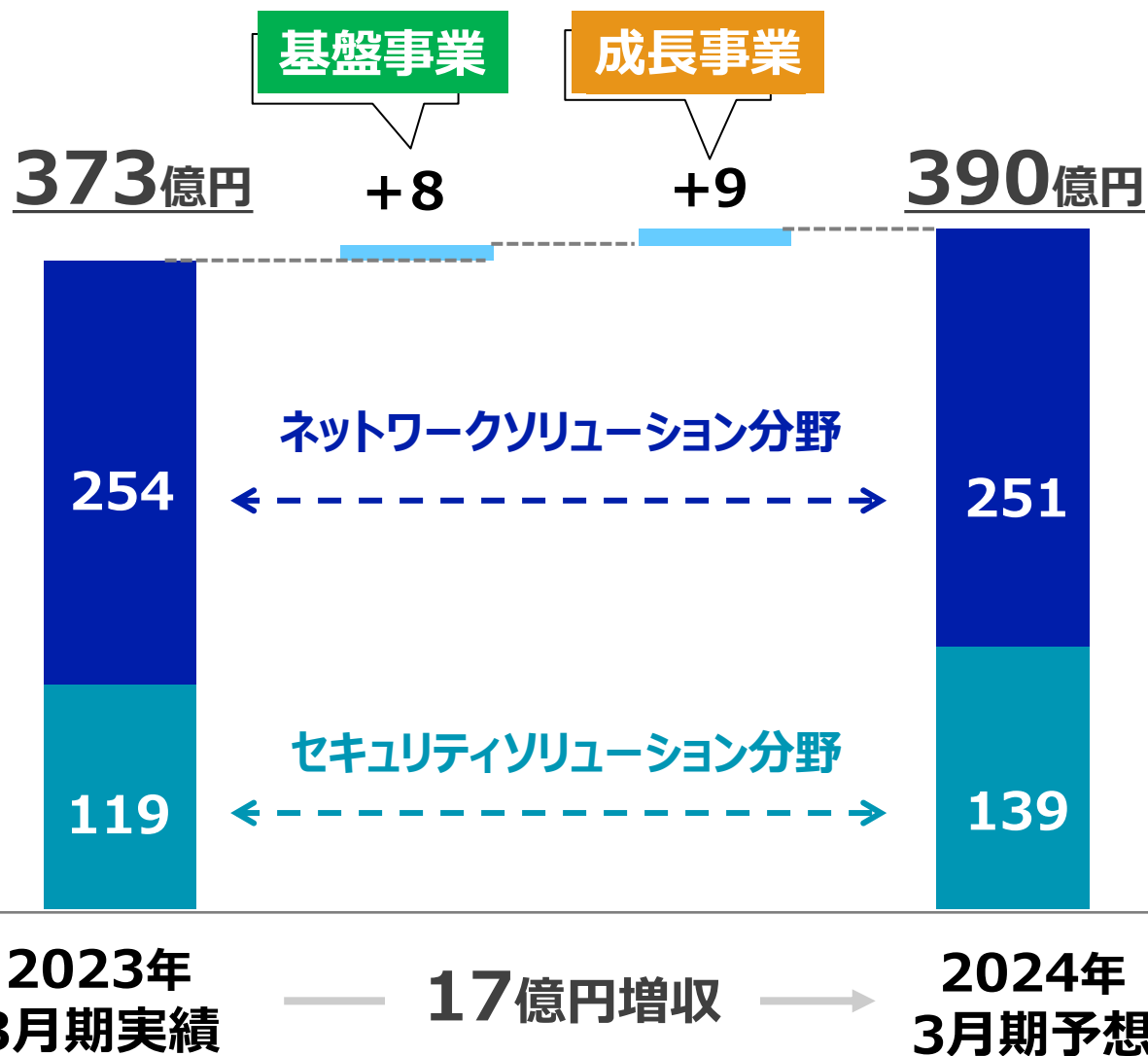
(単位：億円)

	2023年3月期 実績 (A)	2024年3月期 予想 (B)	増減	
			(B - A)	比率
キーテレホンシステム	135	126	△9	△6%
ネットワーク機器他	119	125	+5	+5%
ネットワークソリューション分野	254	251	△3	△1%
セキュリティシステム	79	92	+13	+17%
部品他	40	47	+7	+17%
セキュリティソリューション分野	119	139	+20	+17%
連結売上高	373	390	+17	+5%
連結営業利益	24	18	△6	△25%
連結経常利益	24	18	△6	△25%
親会社株主に帰属する当期純利益	5	11	+6	+120%
1株当たり当期純利益	90.67円	188.37円	+97.7円	+108%
ROE	2.2%	4.4%	+2.2%	+100%
配当	35円	60円	+25円	+71%

2-2 連結売上高の主な増減内訳

2024年3月期
連結業績予想

(単位：億円)



	2023年3月期実績(A)	2024年3月期予想(B)	増減(B-A)
基盤事業	150	138	△12
	118	138	+20
	268	276	+8
成長事業	104	113	+9
	1	1	△0
	105	114	+9

基盤事業：ボタン電話装置、公衆電話、防犯設備機器、アミューズメント、EMS、その他

成長事業：ビジュアルソリューション、SIビジネス、ネットワークアプライアンス

2-3 連結売上高の事業別増減内訳

2024年3月期
連結業績予想

(単位：億円)

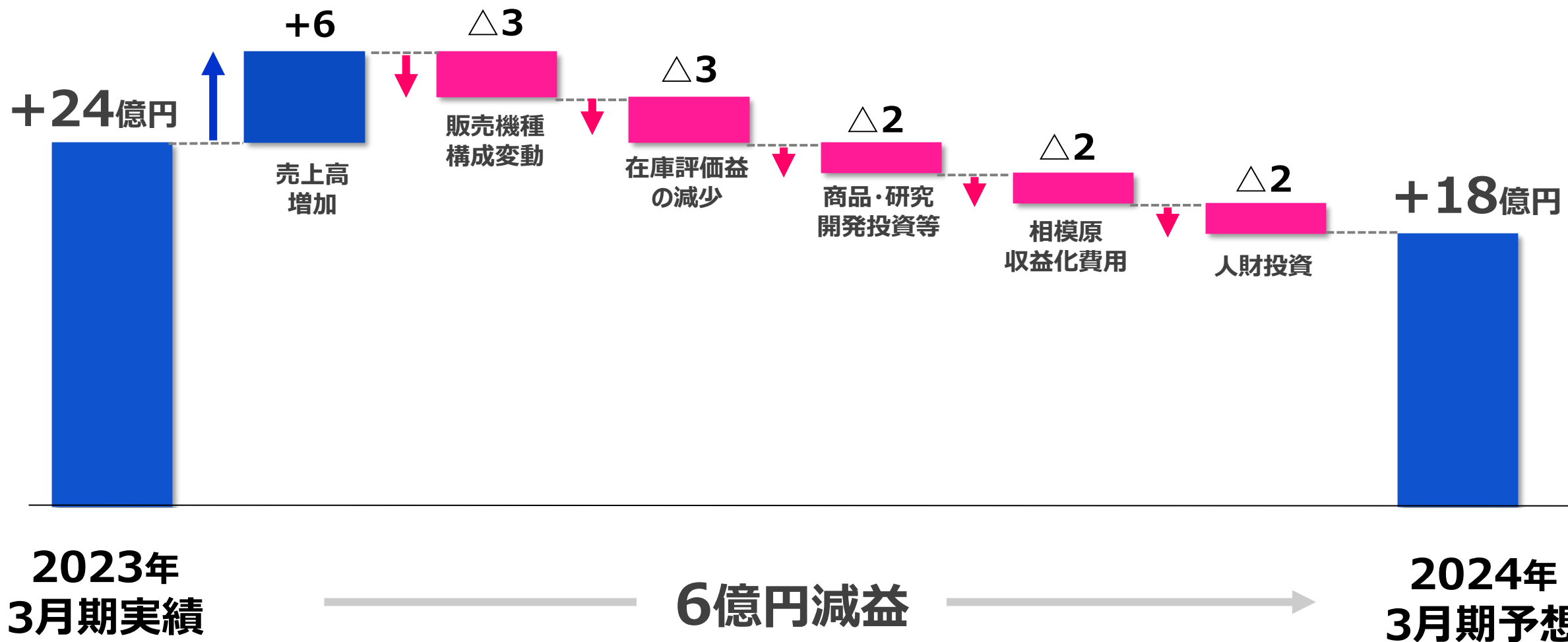
区分		2023年3月期 実績(A)	2024年3月期 予想(A)	増減 (B-A)
基盤事業	ボタン電話装置	136	126	△10
	公衆電話	8	7	△1
	防犯設備機器	31	33	+2
	アミューズメント	61	72	+11
	EMS	27	35	+8
	その他	4	3	△1
	計	268	276	+8
成長事業	ビジュアルソリューション	15	19	+4
	ネットワークアプライアンス※	61	65	+4
	SIビジネス	29	31	+2
	計	105	114	+9
合計		373	390	+17

※ITビジネスから名称を変更しております。

2-4 連結営業利益の主な増減内訳

2024年3月期
連結業績予想

(単位：億円)



2-5 設備投資

2024年3月期
連結業績予想

(単位：億円)

	2023年3月期 実績(A)	2024年3月期 予想(B)	増減 (B - A)
有形固定資産	4	10	+6
無形固定資産	2	3	+1
取得合計	6	13	+7
有形固定資産	3	4	+1
無形固定資産	5	5	△0
減価償却費合計	8	9	+1

2024年3月期 サマリー

有形固定資産（取得）：新横浜オフィス開設に伴う開発環境等の整備（6）、生産設備等の取得（4）
無形固定資産（取得）：販売目的ソフトウェアの取得（3）



ビジョン (目指す姿)

つなげる技術の、その先へ。

心地よい暮らし、つまり、
安心で安全、快適で便利な環境の実現に向けて。
つなげる技術を、さらにつなげていくこと。
それを、お客様の明日へとつなげていく、サクサです。